

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	当院における急性閉塞性化膿性膵管炎の臨床像および膵管ドレナージ後の治療経過
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	消化器内科 佐藤辰宣
研究期間	2024年2月 ～ 2025年12月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2024年2月5日）
対象者	2015年1月より2023年12月までに当院で急性閉塞性化膿性膵管炎疑いに対して膵管ドレナージがおこなわれた患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	急性閉塞性化膿性膵管炎(AOSPD)とは、膵管の閉塞を伴う膵臓におきる感染症です。AOSPDは1995年に初めて報告されましたが、まれな感染症であるため、以降の報告例は多くなく、その臨床像や膵管ドレナージの効果は明らかではありません。 病気として急性膵炎と似ていますが、AOSPDは急性膵炎と異なり膵管ドレナージが有用となるという報告があり、発症早期の鑑別および膵管ドレナージが必要となります。 そのため、当院で経験したAOSPD症例を検討し、AOSPDの臨床像を明らかにすることおよび膵管ドレナージの効果を検討することを目的に本研究を企画しました。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 ・背景因子（年齢、性別、既往歴など）、 ・臨床データ（血液検査、膵液培養検査結果、画像検査結果、入院期間、抗生剤の使用期間など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりお問い合わせ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であるとえられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器内科 土壁千夏/佐藤辰宣 代表 054-247-6111